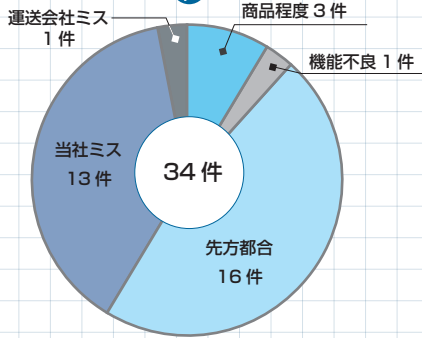


リポートニュース

平成31年3月号 NO.202

業界ネットワークの昨年度2018年1月～12月の販売実績を調査しましたところ、予想通り新車販売から10年～15年経たパーツ類の出荷量が断トツでした。これは使用済み車両の発生時期と重なります。新車から9年未満のパーツ類は供給量不足のために販売実績が伸びないのが現状です。中年式事故車両から発生するパーツ類もリサイクル市場に流れていますが品薄感はぬぐえません。こうした中高年式車両のパーツ需要に応えるために生まれたリノベーターパーツです。再生外装パーツに特化することで安価で使い勝手の良いパーツづくりをめざしています。皆さまと共に発展してゆくことを希望しております。

2月のクレーム ⑦ 集計報告



自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳	
バンパー	1件	1/1,342	0.07%	タイヤより折れ割れあり
フード	0件	0/251	0%	
フェンダー	0件	0/690	0%	
ドア・Rゲート	0件	0/178	0%	
ライト	2件	2/843	0.24%	レンズ面にキズ残る、ステーの折れ 各1件
その他	1件			ドアミラーのモーターの誤作動あり
計	4件	4/3,304	0.12%	

豆知識 トヨタ ランドクルーザーブレード J150系 年式によるボンネット形状の違い

H21.8～H29.9 前期・中期 ツノがある
H29.9～ 後期(現行型) ツノがなく中央にキャラクターラインがある。

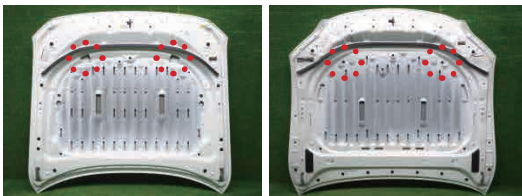


ブラド 前期・中期

ブラド 後期

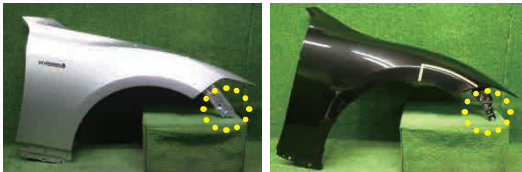
豆知識 トヨタ レクサス50系LSとクラウン220系 フード・フェンダーの相違点

ぱっと見の外観は同じように見えますので見分けるポイントを絞ることが重要です。



クラウン220系

レクサス50系



クラウン220系

レクサス50系

クラウン220系には裏面上部に大きな穴が2つあります

先端の裏板形状の違いがポイントです。

H30年度 自然災害による自動車水没事故

- H30.4.11 大分県中津市の土砂災害
- H30.6.18 大阪北部地震
- H30.7.9 西日本豪雨災害 (H30年7月豪雨)
- H30.9.3 台風21号 阪神直撃 (閑空水没)
- H30.9.6 北海道胆振東部地震 (北海道全域停電)
- H30.9.30 台風24号 日本縦断

地球温暖化の影響が自然の在り様を徐々に変えつつあります。自然をやさしく包み込むスローライフの営みが求められています。

食堂兼休憩室

昼食は給食弁当に続いて暖かい味噌汁が用意され、2F会議室兼食堂で頂いていましたが、ESの環境改善として食堂が単独で設置されることになりました。台所も広くなりelligいのおかずも増えそうです。休憩時にはコーヒーなどを気楽に飲めるようになるので、社内コミュニケーションがスムーズになることも期待されています。



食堂予定地

H30年度 財務状況から見た一年

H30年度は、前期からの退職者と生産性維持のための社員・パート社員補充が急がれるスタートでした。人手不足が続く中で早期に人員補充が進んだ部門とまだまだ補充の見通しがつかない部門とがありましたが、社員全員が売上維持に向かって努力した結果、全体の総売上高では前年を下回ったものの人手不足が人件費の節約につながり財務収支を良好な方向に押し上げました。持続可能な企業としての継続性に「人材」不安を感じる一年でした。H31年度は安定した生産活動を維持する人材確保が第一優先と考えています。

ニュース聞きかじり AI活用して事故判定

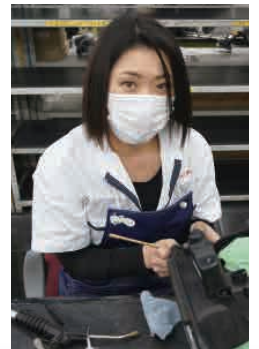
損保各社は過失認定割合の算定は保険金の査定などに人工知能AIの活用を進めている。ドライブレコーダーの映像をAIが解析し、事故状況や過去の事故に関する判例を元に過失割合を算定する。今までは調査や説明・交渉を人手に頼っているために主観的な面もあったが、AIを用いることでより早く納得感のある判定が期待できる。

(H31.2.21 日刊記事から抜粋)

加害者・被害者双方が納得するためには、公正な判例入力のカギと考えます。

生産部スタッフ紹介 ライト課 茅野パート社員

料理は嫌いではないが、おいしいものを食べるほうがもっと大好き! 只今、多国籍料理にはまっている。家族の時間は、社会人の長女と高校生の長男の食事時間に合わせて帰っているので、遅く帰宅するご主人とのコミュニケーションツールは「お酒」が欠かせない。手料理も酒の肴になるものが多いが、料理は手を抜かず健康管理に気を使っている。休日はゴルフ好きのご主人がにかけてから家事仕事をする。中学の同級生夫婦のサッパリした友達感覚がいまでも続いている。勤続10年目の中堅パート社員です。



SAJ公認スキーC級検定試験に挑戦

昨年SAJ公認スキー準指導員になった会長は、今年度はC級検定員試験に挑戦していた。ある朝、自慢げに合格証を見せるので「検定員? どんなことをする人?」と聞くと「スキー技術の到達度・習熟度」を見極める判定員とのことで、最高峰は全日本スキー選手権大会の順位を決めるA級検定員。次の目標は「SAJスキー正指導員」と目を輝かす会長! 仕事の評価の方もしっかり判定をお願いします!

